

原子力防災に関する住民意向調査
報告書

平成 25 年度（2013 年度）
滋 賀 県

目 次

I. 調査結果の概要	1
II. 調査結果（詳細）	
1. 放射線や原子力災害に対する知識・関心	9
(1) 放射線に対する関心について	9
(2) 原子力災害に対する関心について	11
(3) 福島第一原子力発電所の事故について	13
(4) 隣接する若狭地方の原子炉について	15
(5) 県における市内の放射線量の測定について	17
(6) 身の回りの放射線量について	19
(7) 放射線の意味について	21
(8) 原子力災害に対する備えについて	23
(9) 原子力災害が起こった際の行動について	27
2. 情報の取得方法と信頼性	29
(1) 平常時における防災情報の取得方法について	29
(2) 緊急時における防災情報の取得方法について	31
(3) 緊急時における防災情報の取得先について	33
(4) 緊急時における行政からの指示について	35
3. 平常時、緊急時において知りたい情報	37
(1) 平常時における原子力防災に関する情報への関心について	37
(2) 平常時に知りたい情報について	39
(3) 緊急時に知りたい情報について	46
(4) 情報の「正確性」と「迅速性」について	53
4. 原子力災害の発生によって気になること	55
(1) 原子力災害が発生した際に気になることについて	55
(2) 飲料水や食べ物の放射性物質の基準値について	67
5. 情報共有の仕組みや活動に関する興味・関心	69
(1) 原子力防災や原子力発電所についての話し合いの有無について	69
(2) 原子力発電所に関する情報交換の住民参加の必要性について	73
(3) 自身の参加意欲について	75
(4) 情報交換の内容について	77
6. 滋賀県の原子力防災（パンフレット）の講評	79
(1) パンフレットの内容について	79
III. 資料	83
1. その他と自由記述	83
・その他の主な意見	
・問 3-2、問 3-3 知りたい内容	
・問 3-4 正確性、迅速性の選択理由	
・問 6-2 冊子の改善案	
2. 質問票	96
3. 冊子（滋賀県の原子力防災）	100

